



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department

Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

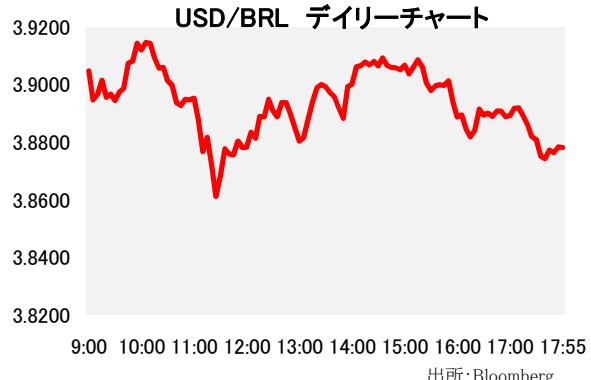
1. マーケット・レート

			12月11日	12月14日	12月15日	12月16日	12月17日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.8720	3.8730	3.8710	3.8840	3.8780	-0.0060
	BRL/JPY	Spot	31.19	31.19	31.45	31.37	31.68	+0.31
	EUR/USD	Spot	1.0990	1.0996	1.0914	1.0971	1.0805	-0.0166
	USD/JPY	Spot	120.79	120.82	121.76	121.85	122.85	+1.00
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	15.081 15.933	15.122 16.008	15.141 15.952	15.164 15.973	15.042 15.848	-0.122 -0.125
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	3.249 4.197	3.240 4.192	3.164 4.084	3.318 4.173	3.191 3.978	-0.127 -0.195
株式	Bovespa指数		45,263	44,747	44,872	45,016	45,261	246
CDS	CDS Brazil 5y		497.73	473.05	454.18	478.81	477.21	-1.60
商品	CRB指数		174.856	174.263	174.227	171.812	170.701	-1.11

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

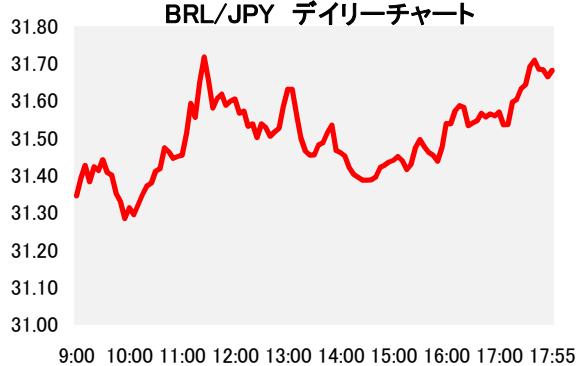
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
(独)IFO企業景況感指数	109.0	108.7	109.0
FIPE CPI-週次	1.00%	0.97%	1.04%
失業率	8.0%	7.5%	7.9%
CNI産業信頼感	--	36.0	36.4
(米)経常収支	-\$118.6b	-\$124.1b	-\$111.1b
(米)フィラデルフィア連銀景況指数	1.0	-5.9	1.9
(米)新規失業保険申請件数	275k	271k	282k
(米)景気先行指標総合指数	0.1%	0.4%	0.6%



3. 要人コメント

シルバ伯社会交流相	ブラジル政府は大統領弾劾に直面する準備を進めている。ブラジルの政治的な危機は経済的な危機によって更に悪化した。
-----------	---



4. トピックス

- 本日のリアルは3.8860で寄り付いた。昨日のFOMCでの利上げを受けて全体的にドル買いの流れが続く中、リアルは寄り付きから売られて本日の安値となる3.9170をつけた。しかし、11月の伯失業率が予想に反して前月から大きく改善したこともあり、売り一巡後にリアルは急速発した。米国のフィラデルフィア連銀景況指数が大幅マイナスに転じたこともあり、リアルは本日の高値となる3.8610まで上昇した。その後、原油価格の下落を受けてリアルは再び軟調に転じ、3.91台まで下落した。引けにかけて値を戻し結局3.8780でクローズした。
- アルゼンチンのマクリ新政権は選挙公約通り通貨規制を撤廃し、事実上のペソ切り下げを実施した。同通貨は約30%の大幅安となった。マクリ政権は先日農作物の輸出促進のために穀物輸出税を廃止した。今回のペソ切り下げもアルゼンチンの国際競争力改善と投資誘致のための施策の一環とされている。
- 世界的な供給過剰から原油先物価格は続落した。WTI先物1月限は一時34.60台まで下落し、34.95ドルで引けた。終値ベースで35ドルを割れたのは2009年2月以来、約6年10ヶ月ぶりとなっている。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の領布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しております。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関する生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様自身でご判断下さいよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあります。また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。